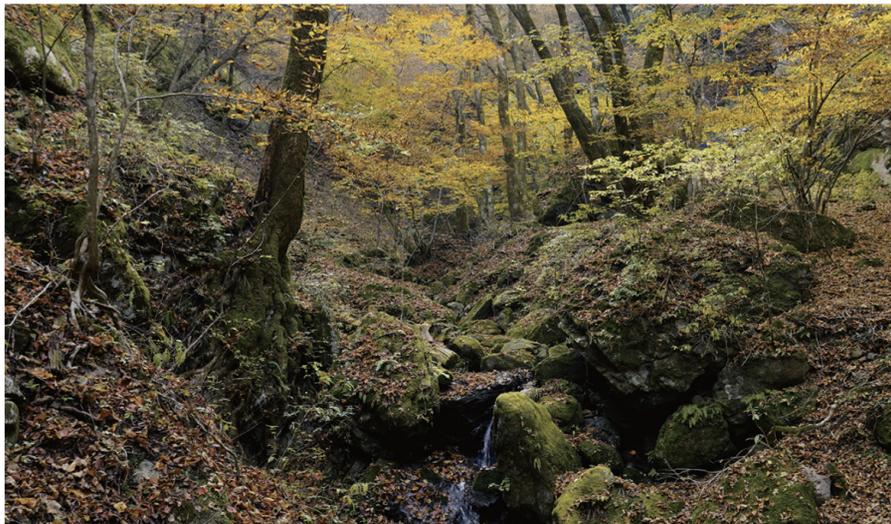


みたけさん

御岳山 (青梅市)

お うめ し

かみ さま やま く どう ぶつ
神様の山に暮らす動物たち



御岳山は、東京都心から車で1時間ほどの場所にあり、昔から神様が宿ると信じられてきました。山の中腹には神社もあって、紅葉の名所としても知られています。

神社のすぐ近くの雑木林では、様々な野鳥の姿が見られます。ハイキングの人気スポットでもあるロックガーデンには、あちらこちらに不思議なかたちの岩があって、美しい小川が流れています。

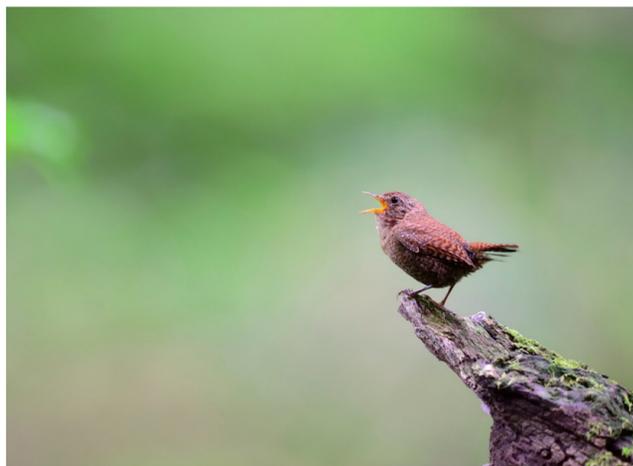
御岳山は神様のための森として、木を切ることが禁じられ、手つかずの自然が残っています。ここではニホンカモシカが食事をする姿も見られます。

【見られる生きもの】

イカル	黄色くて大きくちばしが特徴。おもに山地などでくらしていますが、冬は平地でも見られることがあります。
カシラダカ	冬鳥としてやってくる鳥。日本だけでなく、世界的にも減少傾向にあり、耕作地などの生息環境を守る必要があります。
エナガ	平地から山地の樹林などに生息し、昆虫などを食べます。他の種類の小鳥たちといっしょにいるところも見られます。
サクラマス (ヤマメ)	成長すると多くの個体が海に下ります。一方で一生を川で過ごす個体もあり、これをヤマメとよんでいます。
ミソサザイ	日本にいる鳥で1、2を争う小さな鳥。夏になると、溪流沿いの湿った地面や倒木の上でさえずります。
ニホンカモシカ	ツノは一生もので生え変わりません。元々は標高の高い山地の動物ですが、個体数が増え低山でも見られるように。



ニホンカモシカ



ミソサザイ

東京にもこのような自然があることを、知っていましたか？

雑木林や溪流など、それぞれの環境に応じていろいろな生きものがくらしています。ぜひ、実際に足を運んでみて、自然の美しさにふれるとともに、こうした環境を守っていくことの大切さを感じてもらえたらうれしいです。